

青年期の子どもたちの集団づくりについて考える



みなさん、こんにちは。京都障害児教育研究センターです。

「青年期」分野 学習会、第1回のテーマは「集団づくり」です！

今回は特に**高等部軽度学級の集団づくり、表現活動**に視点を当てて、レポートを元に学んでいきます。

レポートは負の感情を押し殺してきた生徒や他者理解の難しい生徒のいる学級での、集団作りに関わる実践についてです。

コロナ禍で行事の精選が言われる中、文化的な取組をどのように保障していくか、文化を通して生徒の課題に迫り考えさせることの意味を考え、実践してきたことをまとめました。

みんなで学んで行きましょう！

自分の思いを表現しにくい子どもたちの気持ちをどうやって広げていったらいいんだろう？

軽度学級の集団作りってどうすればいいんだろう？



事前にメールにて申込みください。コロナ感染防止の観点から、オンラインでもご参加いただけます。件名を「ワンコイン青年期学習会」とし、①所属②お名前
オンライン希望の方は③メールアドレス（こちらからの返信を受け取れるもの）もお書きください。前日までに zoom の招待 URL、ミーティング ID をメールでお送りします。（万一、返信メールが届かない場合は下記までご連絡ください。なお、当日は学習内容の録画・録音を固くお断りします。

2月26日(土) 13:30~16:30

場所：京都教育文化センター 302号室

(地下鉄神宮丸太町から徒歩5分 京大病院横)

参加費：500円

* オンライン参加の方は、メール返信にて口座番号をお伝えしますので振込をお願いします。(手数料はご負担ください)

****レポート****

府立支援学校高等部の実践から

****共同研究者****

神戸大学 川地 亜弥子先生